

1 木	市役所、消防署、衛生センター職員採用試験受付開始(☑19日まで☑P 7) 幼児医療費助成制度開始(☑P 11)
2 金	献血(☑☑10時~正午・理研電線(株)白根工場 13時30分~15時30分・白根健生病院)
3 土	
4 日	県スポーツフェスティバル(ターゲットバードゴルフ、年齢別ソフトテニスなど☑カルチャー) 休日当番医=川野医院・下木山・☎372-2554
5 月	
6 火	平和記念黙とう・広島原爆投下(☑8時15分から1分間☑P 6)
7 水	心配ごと相談所(☑13時~☑老人センター☑P 11)
8 木	
9 金	平和記念黙とう・長崎原爆投下(☑11時2分から1分間☑P 6)
10 土	市少年野球(小学生)大会(☑カルチャー)
11 日	市少年野球(小学生)大会(☑カルチャー) 休日当番医=安宅整形外科・親和町・☎373-1188
12 月	
13 火	心配ごと相談所(☑13時~☑老人センター☑P 11)
14 水	大風と歴史の館~お盆の臨時開館(☑9時~17時) 母子手帳交付日(☑13時30分~☑保健センター)
15 木	平和記念黙とう・戦没者追悼(☑正午から1分間☑P 6)
16 金	
17 土	
18 日	夏休み風作り教室初日(☑25日まで ☑10時~2:14時~☑大風と歴史の館☑P 8) 休日当番医=かじわら産婦人科・市役所上町・☎373-3130
19 月	
20 火	
21 水	心配ごと相談所(☑13時~☑老人センター☑P 11)
22 木	市議会親善野球県大会(☑カルチャーグラウンドほか)
23 金	求人求職相談・ハローワークピアしろね(☑9時30分~☑市役所)
24 土	
25 日	休日当番医=水戸部医院・桜町1・☎372-2313
26 月	
27 火	
28 水	心配ごと相談所(☑13時~☑老人センター☑P 11)
29 木	ミュージアムコンサート~さわやかな秋を迎えるコンサート~(☑17時開場☑大風と歴史の館☑P 16)
30 金	応急手当普及講習会(☑13時30分~16時30分☑青年教育センター☑P 6)
31 土	ミュージアムシアター~少女ヤスミーンの夜明けと黄昏~(☑17時開場☑大風と歴史の館☑P 16)

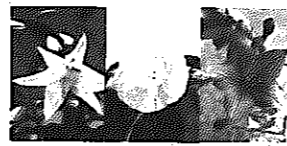
▶ 9月以降の予定 ◀

- ・しろねウォークラリー大会(☑9月1日 14時スタート☑白根小グラウンド集合☑P 13)
- ・市民文化講座「英会話コース」(☑9月5日~10月末の月・木曜日 19時15分~20時45分☑中央公民館☑P 13)
- ・中央公民館ワープロ教室(☑9月11日~13日 19時~21時☑中央公民館☑P 13)

情報 ウィンドウ



葉月■はつき 木の葉も満ちて落ちるゆえに葉落月ともいい、葉月となったという。木染月、秋風月、紅染月、雁木月ともいう。



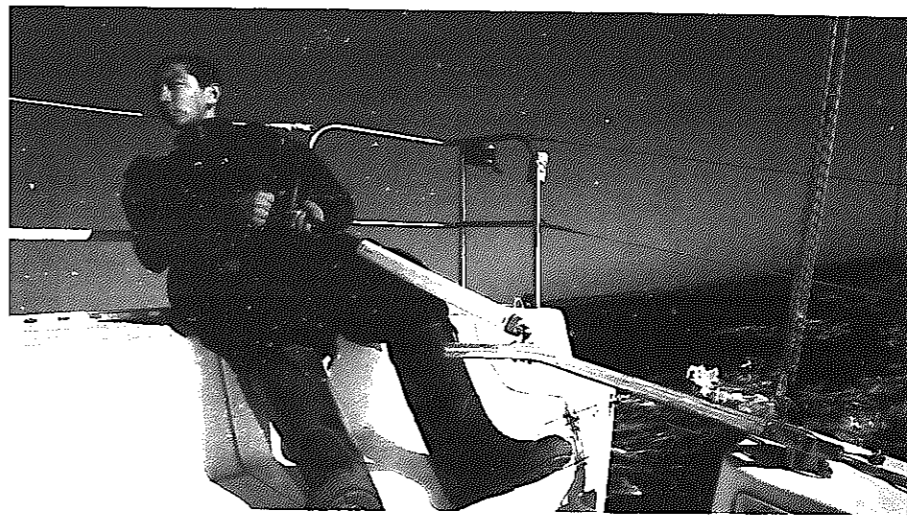
TOPICS 市の話題

身近な情報をお寄せください

白根市役所  
企画財政課  
広報広聴係  
☎373-2111

太平洋をヨットで単独横断

高橋素晴さん(大通二)



白根北中学校三年の高橋素晴さん(大通二・十四歳)が、七月二十二日に夢の島(東京都)からサンフランシスコ(アメリカ)に向けてヨットで一人、太平洋横断の旅に出ました。

素晴さんは五歳のころから一人でカヌーに乗り始め、九歳のときに佐渡海峡をカヌーで横断、十歳からヨットを始めて太平洋横断の夢を抱くようになったといいます。

航海のためのヨットは、世界的に有名なヨットデザイナー高井理さんが設計したT301「アドバンテージ号」(長さ約九メートル、重さ約四トン)。それをさらに不沈艇に改造し、複数の無線機やGPS(全地球位置把握装置)などを装備するなど最大限の安全対策が取られています。

これまでに四千マイル、約千時間を練習に費やした素晴さん。大勢の人たちのエールを胸に、この夏、約五十日間の単独航海という大きな夢に挑んでいます。

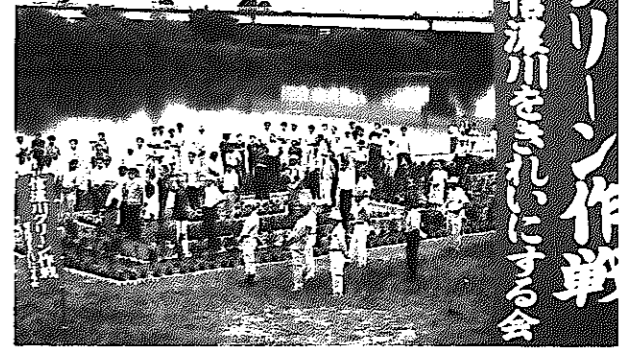


楽しく農業体験

木戸小学校(新潟市)農業実地学習

新潟市立木戸小学校の五年生百二十二人が六月十三日、白根市を訪れ、農業の実地学習を行いました。同校の社会科の教科書に白根市の農業が取り上げられていることから、「実目で見て体験しよう」と訪れたもの。大郷のナシ畑で摘果作業などを教わりました。

ル・レクチエの畑に入った子供たちは、指導を受けながら早速作業に従事。実を一つだけ残してその他は摘み取っていきます。初めて触れた青い果実に大はしゃぎで、「家を持って帰るんだ」と目も輝きます。白根の地で得た珍しいお土産は、子供たちのポケットに大切にしまわれました。



いかが、花文字デザイン

信濃川クリーン作戦

七月十四日、今年で二回目となる信濃川堤防の一斉清掃「信濃川クリーン作戦」が、庄瀬、白井、大郷、鷲巻、大通の五地区で展開され、親子連れを含め多くの地域住民が参加しました。

白井地区では、河川敷を利用して、サツキやペゴニアを使った花文字デザインづくりが地元の人たちを中心に進行され、市章を取り入れた縦十メートル、横三十メートルの花壇が出来上がりました。「うまく根付けば、ちよつとした公園だ」、「水くれが大変じゃないの」と早速地域の話題に。

話題の花壇は、白井橋のすぐ下流です。行ってみませんか。